

	<h2>写真展「がんとともに生きる。」を開催</h2> <p>～ LAVENDER RING MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES ～</p>
と き	本日 から 9月29日(金) まで
と ころ	区役所本庁舎アトリウム(豊玉北6-12-1)
<p>区は、本日から、がん予防啓発のため、写真展およびパネル展を開催する。</p> <p>写真展は、「がんとともに生きる。～LAVENDER RING MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES」と題し、昨年に引き続き、「LAVENDER RING」とのコラボで取り組む。これは、発起人のひとり御園生 泰明さん(故人)<small>みそのう やすあき</small>が区内在住ということから、企画の実現につながった。展示している写真は、LAVENDER RINGが行っているイベント「MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES」で制作したもので、がんに罹患したことのある人たちが、その人らしくメイクし、いきいきとした姿を披露している。</p> <p>パネル展は、区とがん予防啓発に取り組む、順天堂大学練馬病院がん治療センターと協力し作成したパネルや、昨年度に実施した「練馬区がん患者等ニーズ調査」の結果を展示。病気がわかったときからの緩和ケア、がん相談支援センター等の紹介、がんに関する冊子も配布する。</p> <p>区の担当者は、「がんとともに自分らしく生きている人たちの素敵な笑顔の写真です。ご覧になった方の誰もが、きっと勇気をもらえenと思います。」と話す。</p>	



▲写真展

【これからの区の取組み】

区は、昨年度に、がん患者とその家族を対象にしたWEB版ニーズ調査を実施。また、がん患者支援に携わる区内関係機関やがん患者団体から構成される「練馬区がん患者等支援連絡会」を設置した。ニーズ調査の結果や支援連絡会での意見をふまえ、がん患者への具体的な支援策を検討している。

【参考】LAVENDER RING

「すべてのがんサバイバー*に笑顔を」を目標に、2017年に発足。企業や人、行政、学校、病院など、活動の趣旨に賛同した有志の方たちが自由に参加し、それぞれが「できること」を持ち寄りながら、がんになっても笑顔で暮らせる社会の実現を目指して具体的なアクションを起こしていく。

「MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES」は、がんサバイバーをその人らしくメイクし、そのいきいきとした姿を写真に収めて発信しようという活動。がんサバイバーの皆さんに資生堂のスタッフがメイクレッスンとヘアセットを実施後、フォトグラファー・金澤正人(資生堂クリエイティブ株式会社)が撮影。がんサバイバー自身が「大切にしていること」を記入し、「世界で一枚だけのポスター」にしてその場でプレゼントしている。



※LAVENDER RINGにおいては、がんと診断された方、治療中、経過観察中、寛解された、がんに罹患したことのあるすべての方たちを「がんサバイバー」と表記している。